

## 令和7年度版 印西市環境白書の作成にあたって



本市は、千葉県北西部に位置し、利根川・印旛沼・手賀沼をはじめとした豊かな水辺や、斜面林・谷津で構成される里山、そこで育まれた多様な生態系など、美しい自然環境に恵まれた地域です。同時に、機能的・都市的利便性の高い千葉ニュータウン地域などでは、近代的で生活に即した街並みが形成されており、魅力あふれるまちでもあります。

これらの環境を将来にわたり維持していくための環境課題は、里山環境の保全や生活排水対策、不法投棄対策、ごみの減量化・資源化など身近なものから、温室効果ガスの排出抑制や気候変動への適応などグローバルな視野で対策が求められるものまで多岐にわたっており、社会経済活動の動きに応じて日々目まぐるしく変化しています。

本市では、令和4年3月に策定した第3次印西市環境基本計画に基づき、将来環境像「みんなでつくる 自然と暮らしが調和した快適でやさしいまち いんざい」の実現に向けて、環境施策を総合的に推進しています。

また、「印西市ゼロカーボンシティ宣言」や社会経済活動の変化等を踏まえ、市民・事業者・行政が一体となり、カーボンニュートラルの実現に向けた取組を進めることを目的として、令和7年5月に「いんざいカーボンニュートラル・チャレンジ2050」を策定しました。

本書「令和7年度版 印西市環境白書」は、令和6年度における本市の環境の現状や、第3次印西市環境基本計画に基づく取り組みの進捗状況を取りまとめるとともに、市の事務事業から排出される温室効果ガスの排出状況等を報告し、広く公表するものです。今回の特集記事では気候変動の影響への適応として、グリーンインフラの活用などを取り上げました。

本市が環境基本計画に掲げる将来環境像を実現していくためには、市民、事業者の協力が不可欠です。本書が、皆様にとって本市の環境現状への理解を深める契機となり、地域ぐるみの環境保全活動や環境に配慮したライフスタイルの実践など、本市の明るい未来をともに創る一助となれば幸いです。

令和8年3月 印西市長 藤代 健吾

# 令和7年度版 印西市環境白書 目次

## はじめに

1 印西市環境白書作成の趣旨	1
2 印西市環境基本計画	2
3 環境指標の達成状況	4
4 環境の現状と課題	12

## 第1章 いんざい環境特集

特集 2025 気候変動の影響への適応	16
---------------------	----

## 第2章 基本目標の進捗状況

基本目標1 豊かな自然の恵みを受け潤いと安らぎを感じられるまちづくり	
1-1 谷津と台地を中心とした里山の保全	20
1-2 生きものの生息・生育空間の保全	24
1-3 暮らしと自然のつながりの確保	27
基本目標2 安心して快適なずっと住み続けたいと思えるまちづくり	
2-1 良好な生活環境の保全	30
2-2 有害化学物質対策の推進	35
基本目標3 限りある資源を有効に活用した持続可能な美しいまちづくり	
3-1 不法投棄やポイ捨ての抑制・防止対策の推進	37
3-2 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進	39
基本目標4 カーボンニュートラルの実現に向けた地球環境にやさしいまちづくり	
4-1 温室効果ガスの排出抑制	42
4-2 気候変動への適応	46
4-3 市の率先行動の推進	48
基本目標5 パートナーシップを構築し協働で環境保全に取り組むまちづくり	
5-1 自ら学び行動する人づくりの推進	50
5-2 環境配慮行動の推進	53

### **第3章 印西市庁内エコプランの進捗状況**

1 印西市庁内エコプランの概要	56
2 エネルギー等使用量及び温室効果ガス排出量	58
3 取組実施状況	64

### **資料編**

1 環境に関するデータ	資- 1
2 環境施策進捗状況調査結果	資- 20
3 温室効果ガス排出量の算出方法	資- 46
4 用語解説	資- 50

この「令和7年度版 印西市環境白書」は、主に令和6（2024）年度の実績に基づき、作成しています。

